

(様式2(1))

事業所名 グループホーム モーツァルトいのり

作成日: 平成 31年 02月 21日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4の3	運営推進会議内で外部評価の目標達成に関しての計画や進捗状況の説明、報告が出来ていなかった。	運営推進会議内で外部評価の目標を報告し、どのように取り組みが行えているのか、進捗状況を説明、報告し、達成したかどうかも報告を行う。	4月の運営推進会議の中で外部評価の目標を発表し、目標達成期間に応じて会議内にて進捗状況を報告する。	12ヶ月
2	6の5	グループホームユニットの入口の施錠を解除し、開錠する取り組みを行っているが、曜日や時間が短い。	現在、水曜、土曜日の10時～11時、その他時間に応じて開錠していたが、時間、曜日ともに増やしていく。	現在の時間以外に曜日を問わず、毎日の昼食時、夕食時から開錠時間を増やしていく。	2ヶ月
3	49の22	外出は行っているが、地域の一員として出来ることはないか、今一度検討し出来る事を行っていく。	地域の一員として何が出来るかを考え、今まで以上に地域に根ざした活動が出来るような取り組みを行う。	職員全員で地域の一員として何が出来るかを考えるとともに、運営推進会議等を利用し、地域の方からもグループホームに求める事を尋ね、外出の機会を増やしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。